

第 22 回日本木材学会九州支部大会（大分）のご報告

九州支部長 藤元嘉安（宮崎大学）

本年度は、下記の通り 10 月 5 日（月）～ 6 日（火）に、大分市（大分県労働福祉会館ソレイユおよびホルトホール大分）において、第 22 回日本木材学会九州支部大会が開催されました。なお、今大会は、九州支部で初めての試みとして、第 71 回九州森林学会大会との共同で開催されました。

初日には、木材学会九州支部のポスター発表会とともに、合同の講演会、見学会および懇親会が行われました。ポスター発表では、約 70 名の参加があり、19 件の発表が行われました【写真 1】。合同講演会では、秋田県立大学名誉教授・飯島泰男先生により、「山と都市を結ぶ森林」と題してご講演いただきました【写真 2】。木材学会及び森林学会の歴史をひもときながら、両学会の連携の重要性について触れられておりました。講演会には、両学会の支部会員等を含めて、約 200 名の参加がありました。また、合同見学会では、大分県立美術館（OPAM）の見学が行われました【写真 3、4】。県産材をふんだんに利用した施設には、色々な工夫がなされており非常に興味深い建物でした。他にも、CLT を用いた建造物（まちなか案内所【写真 5】）およびバス停留所【写真 6】）が見学スポットとして紹介されていました。懇親会では、両学会から約 100 名が参加し、非常に盛大に行われました。なお、鮫島正治会長には、懇親会にご参加いただき、来賓としてご挨拶をいただきました。

2 日目には、木材学会九州支部の口頭研究発表会（フェーズⅠ：1 件、フェーズⅡ：10 件）および総会が行われました。口頭研究発表会には、約 60 名が参加し、活発な質疑応答がなされました。なお、鮫島会長には、口頭発表会から支部総会にまでご参加いただき、とくに総会におきましては、ねぎらいと励ましのお言葉を頂戴いたしました。

また、九州支部で例年表彰を行っている黎明研究者賞の本年度の受賞者は、以下のように決定され、支部総会終了後に授与式が行われました。

- 黎明研究者賞（論文）：（独）森林総合研究所 高田 依里 氏
- 黎明研究者賞（口答発表）：九州大学 堀場 大生 氏
- 黎明研究者賞（展示発表）：九州大学 楠本 仁司 氏

おめでとうございます。皆様の今後のご活躍を期待しております。

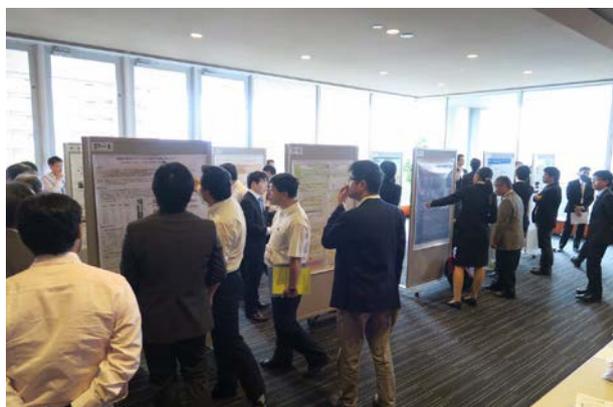


写真 1 ポスター発表



写真 2 合同講演会（講師：飯島泰男先生）



写真 3 合同見学会（大分県立美術館、外観）

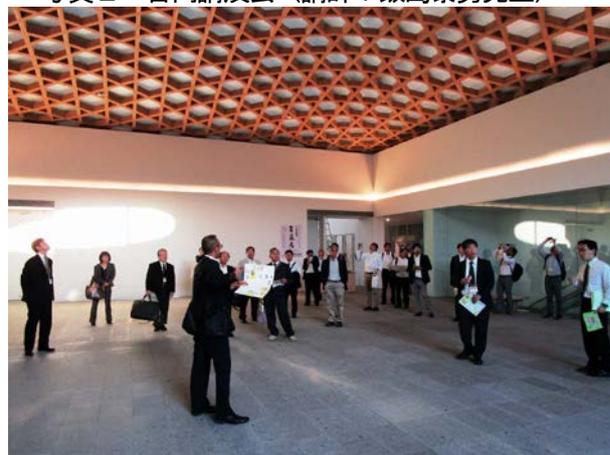


写真 4 合同見学会（大分県立美術館、3F 天井）



写真5 CLT を用いた「まちなか案内所」



写真6 CLT を用いたバス停留所待合室

記

第22回日本木材学会九州支部大会（概要）

日 程：平成27年10月5日（月）、6日（火）

会 場：【ポスター発表、講演会、懇親会】大分県労働福祉会館ソレイユ

【見学会】大分県立美術館 OPAM

【研究発表（口頭）、総会】ホルトホール大分

主 催：日本木材学会九州支部、九州森林学会

共 催：日本木材加工技術協会九州支部、九州紙パルプ研究会

後 援：大分県

内 容：【10月5日（月）】

◇ポスター発表会 19件 参加者 約 70人 [木材 50、森林 20程度]

◇合同講演会：「山と都市を結ぶ森林」講演者 飯島泰男氏（秋田県立大学名誉教授）

参加者 約 200人 [木材 85、森林 115程度]

◇合同見学会：大分県立美術館 OPAM（地域材を使った大型木造施設）

参加者 約 200人 [木材 85、森林 115程度]

◇合同懇親会

参加者 約 100人 [木材 45、森林 55程度]

【10月6日（火）】

◇研究発表（口頭）

参加者 約 60人 [木材 60]

（フェーズⅠ：1件、フェーズⅡ：10件）

◇総会